

図書館だより

平成24年10月16日
矢祭町立内川小学校
学校図書館担当：石井

本の貸し出しが始まりました！

いよいよ秋本番！もうすぐ学習発表会もあり、とても楽しみです。さて、小学校でも先月から、2学期の本の貸し出しが始まりました。新しい本と回転する本棚も入って、一層楽しい図書室になりました。

9月の図書館利用

★貸し出し冊数★ 9月・・・57冊



1人平均・・・3.3冊
総ページ数・・・4494ページ
一人平均・・・264.3ページ

9月は、17人で合計57冊、一人平均3.3冊でした。9月は、本の返却を中心に活動したのですが、平均は目標の2冊を上回っていました。行事や休みの多い中たくさんの本を読むことができましたようです。1・2年生は『おぼけマンションシリーズ』3～6年生は『マリア探偵社シリーズ』が人気でした。これからもたくさん本と児童の皆さんが出会えるよう、多くの本を紹介したいと思います。

児童のみなさんへ！！

先生たちのオススメ！！

今回から、先生たちが小学生の時に読んでいたオススメの本を紹介していきます。秋の夜長に、ぜひ読んでみてはいかがでしょうか？記念すべき第1回目は、本田先生と図書館担当の石井先生の本を紹介します！

「ぼくらの最終戦争」



この本との出会いは、小学校5年生の

ときです。担任の先生から「おもしろいから読んでみないか？」とすすめられ、いつのまにか夢中になって読んでいました。主人公は、いたずらが大好きな中学3年生。彼らは、悪事をはたらく大人たちを相手に、得意のいたずらで

戦いを挑みます。さまざまな良をしかけた廃工場に大人たちを誘い込み、あっという間に驚くような作戦で捕まえてしまう場面は、おもしろくて笑いが止まりませんでした。現実にはありえないような内容ですが、読者に元気と勇気を与えてくれます。宗田理さんの「ぼくらの」シリーズは、図書室にもあります。他にも多く出版されていて、どれもおすすめです。ぜひ読んでください。

「こまったさんのグラタン」



おいしい坊な石井先生は、このシリーズが大好きでした。小学校3年生の頃によく読んだ本です。この「こまったさんのグラタン」では、こまったさんご主人のヤマさんが最近ハマっている、電車の模型の世界に迷い込んでしまいます。ご主人のヤマさんが運転する模型の電車の

食堂車で、海賊や赤ずきんちゃん、王様にいろいろグラタンを注文されるのですが、できあがって持って行くと…？続きが気になった人は、図書室にありますので、ぜひ読んでみてくださいね！読み終わったら、きっとアツアツのグラタンが食べなくなるはず！作り方のポイントも本にのっているので、本を読んだら、お家の人と一緒にグラタンを作っても楽しいですよ。

保護者のみなさんへ

先月の『図書だより』でお伝えした、6つのご提案のうち、① テレビや音楽を消す時間を作る ② 親の本を読む姿を見せる は、少しでも実行できましたでしょうか？

今月は、③ お子さんのレベルにあった本を与える ④ 家族で図書館に出かける を目標にしたいと思います。行楽シーズンですので、どこかお出かけに行かれた帰りにでも、図書館に立ち寄ってみてはいかがでしょうか？

『継続は力なり！』という言葉もあります。学校と家庭が連携し、継続して読書が楽しいと実感できるような読書活動に取り組みしていきたいと思っておりますので、重ねてご協力をお願いします。